

警察署協議会会議録

博多臨港警察署協議会

開催年月日時	令和6年12月4日 午後3時00分 から 令和6年12月4日 午後5時30分 まで	
開催場所	博多臨港警察署、第一機動隊、新ゴールド免許試験センター	
出席者	警察署協議会	会長、委員1名
	警察署	署長、副署長、地域管理官、総務課長、会計課長、生活安全刑事課長、交通課長、警備課長、事務局
議 事 概 要		
【会長挨拶（要旨）】 今回は第一機動隊及び新ゴールド免許センターの視察と伺っている。 協議会委員を務めて4期目となるが第一機動隊の視察は初めてであり、また新設移転されるゴールド免許試験センターも非常に興味深く楽しみである。 本日もよろしくお願いします。 【署長挨拶（要旨）】 本日は本年度3回目の協議会である。初の試みである第一機動隊の視察と、今月新しく開設されるゴールド免許センターの視察をご用意している。 県民目線で各種警察施設をご視察いただき、忌憚のないご意見をよろしくお願いします。 【視察】 1 第一機動隊 (1) 隊長挨拶 本日は第一機動隊を視察いただき、感謝申し上げます。 我々第一機動隊は日々訓練に励み、能登半島の災害では人命を救出する等日頃の訓練の成果を上げているところである。 また、男の職場という印象があるかもしれないが、本年初の女性副隊長及び女性隊員が配置され、その能力を生かした場所でそれぞれ頑張っている。 今後はさらに女性が働きやすい職場となるよう施設の改修等を喫緊の課題として取り組む所存である。 本日は機動隊員の訓練風景や女性隊員の活躍をご覧いただきたい。		

議 事 概 要

(2) 女性隊員挨拶

異動前は大変不安であったが、6名の仲間とともに励ましあいながら男性隊員と同じメニューの新隊員訓練を乗り切ることができ、また各種出動等、通常的女性警察官の勤務では経験することのできない勤務を数多くさせていただき、今となっては機動隊に来て良かったと思っている。今後も一生懸命努力していきたい。

(3) 訓練見学～レスキュー

レスキュー小隊が行う高所救助訓練を見学した。

(4) 特科車両視察

第一機動隊内の3つの特科車両である

① 拠点車（災害現場の拠点車両）

② アーゴ（水害現場等で使用する水陸両用車両）

③ ウニモグ（災害現場で資機材、物資の運搬に使用）

の説明を受け、同車内部の視察等を行った。

(5) 委員意見

委員からは、「女性が活躍する時代とは理解しているが、機動隊まで女性が躍進しているのは素晴らしい。特に本日挨拶された女性新隊員の方は全く物おじせず、自分の気持ちの変化をしっかりと述べられ、聞きながら本当に心強く頼もしく思った。」「ウニモグは外国車であり、修理点検等に関しては国産車のほうが良いと思うが、国産車で代用はできないのか」等の感想や質問が出された。

2 ゴールド免許センター

運転免許試験課警部の案内により、12月16日福岡県千代合同庁舎2階に移転予定のゴールド免許センターを視察した。

新施設は室内が広く、スムーズな導線での手続きが可能となり、小さな子供連れでも他の客の視線を気にせず講習を受講できる部屋が新設される等より県民に使いやすい施設となっていた。また、来年3月から優良運転者や一般運転者はマイナ免許証があれば自宅からオンラインで更新時講習が受けられる等の説明を受けた。

委員からは「県民が利用しやすい施設となっており、免許更新の負担が減る」と高評価であった。

【視察後の意見交換】

視察後の意見交換会において、委員から「高所救助訓練を視察したが、警察官の士気の高さに感動した。」「水陸両用車や拠点車を見学し、貴重な体験となった」「女性機動隊員が頑張っている姿に驚いた。」「通常一般市民が見ることのできない影の部分で警察官が有事に備えてひたむきに訓練を行い、また装備資機材を整えている状況を見ることができてとても良かった。」等の意見や感想が出され、来年の協議会の日取りを決定して閉会した。

様式第3号（第5、第6の1、第6の2関係）（その2）

議 事 概 要